

# 北京オリンピックで注目を浴びるクリスチャンモローのスタイリッシュなレオタード。 製造の舞台裏で、レクタのCAD/CAMが活躍しています。



クリスチャンモロー (フランス)  
CEO クロード・マーティン



北京オリンピックでは9カ国の体操チームがクリスチャンモローのレオタードを着用。製品はレクタのパターン&グレーディングおよびマーキング CADと裁断機を使用して、すべてフランスで制作されました。

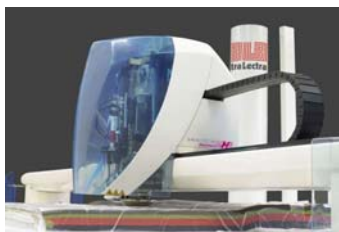


「レクタのソリューションのおかげで、どんなにパターンが複雑化しても、一貫したカットとフィットを維持することができます」

デザイン開発および  
調達生産部門マネージャー  
マリー=フランス・  
ド・オートリーヴ



「レクタのソリューションは、弊社のユニークなパターンを生産可能なものにしただけでなく、効率や独創性の向上でも貢献しています。もう、このソリューションなしで作業することは、想像もできません」



**VectorFashion**  
「インテリジェンス=知能」を  
搭載した裁断システム  
アパレル企業のニーズに対応した多  
機能で高精度、かつ高性能な裁断  
機です。

クリスチャンモローは1984年より、体操選手用にファッションブルかつ高品質なウェアを制作しています。Mの文字に選手の強さとしなやかさをイメージしたロゴは、オリンピックをはじめ国内外の重要な大会で世界中のトップ・アスリートに着用されています。

クリスチャンモローのレオタードは、2004年アテネオリンピックの段違い平行棒の金メダリスト、エミール・ル・ペネック (フランス代表) が愛用し、さらに北京オリンピックでは、フランス、ルーマニア、ウクライナ、中国など9カ国の体操チームに着用されています。

その高いデザイン性と正確なカットによるフィット感、さらにそのすぐれた品質は、プロ、アマチュアを問わず、広く認められています。またスポーツウェア専門店など、12カ国で販売されているほか、オンラインショップもあり、リヨン近郊の工場から世界じゅうに出荷されています。

## ユニークなパターンによる独創的なデザイン、少量多品種が鍵に

クリスチャンモローの成功の秘密は、そのユニークなパターンにあります。年間8万着のレオタードを生産し、全世界で販売しており、基本は受注生産です。在庫はほとんど持たず、体操チームや協会団体のオリジナルデザインを手がけ、そのなかにはトップレベルのチームのユニフォームもあります。

クリスチャンモローにとって、レオタードデザインのトレンド発信源であり続けること、そしてそのために、常にユニークなデザインを提案することが、競争力を維持する重要なポイントです。同社のCEO、クロード・マーティンは語ります。「体操はデモンストレーション、つまり、見た目の美しさを競うスポーツです。このニーズに応えるという意味では、どこにも負けない自信があります。競技用レオタードのデザインは、10年前、いや5年前とは比べものにならないほど大きく進化しています」

そのデザイン力こそが、他社の追従を阻むためのマーティンの戦略であり、市場に類似品があふれることを防いでいます。

製品がより複雑になるにつれて、開発や生産で新たな課題が浮上しました。スタイル画の状態から実際のパターンを起こし、さまざまなサイズに展開するためには、有能なパタンナーの存在はもちろん、高度なテクノロジーをもつソリューションが必要でした。また、装飾のための小さいパーツが増えたことで、マーカ-の歩留まり効率を上げる必要がありました。クリスチャンモローは、パターンメイクだけでなく、歩留まりと精度を確保することで開発の収益性を得るためのソリューションを求めています。

クリスチャンモローは、ホログラムやスパンコールをほどこした最高級のポリウレタンやマルチストレッチのベロアを使用するため、用尺をいかに詰めるかという点も課題でした。生地のコストが1mあたり50ユーロともなると、生地と時間のロスを抑えるために、歩留まりと品質の高い裁断を確保できるソリューションが必要となりました。

しかも、数千ものモデルを少量生産するため、マーキングや裁断時の歩留まり最大化が課題でした。「レオタードの注文は、12着4サイズが一般的です」と言うのは、デザイン開発および購買生産部門を率いるマリー=フランス・ド・オートリーヴ。「ですから、クラブやチームが、翌年の競技に備えて新しいユニフォームを発注する秋の繁忙期には、マーキングや裁断が常にスケジュールを守れないという問題がありました」

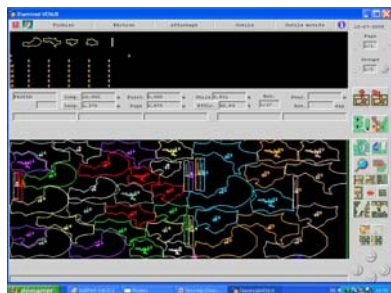
4cmのパイアスリボンや抜き、アップリケなどの装飾用のパーツはすべて、色と品質の一貫性を保つため、同じ生地を使用して内製しています。このため、裁断はより複雑になる一方で、より緻密なカットが要求されます。



### Modaris ExpertPro

#### アパレル業界標準のパターンメイ ク&グレーディングソリューション

Modaris ExpertPro(モダリス・エキスパートプロ)は、独自の効率的なパターン作成方法(全サイズ同時パターンメイク)により、パターンメイクとグレーディングの生産性を30%\*向上させます。その連動性機能は、全工程でパーツ間の一貫性を確保します。このため、無駄な確認作業を省き、高い品質を確保できます。(\*アイテムの種類によって異なります)



### DiaminoFashion Expert

#### 最先端のマーキングソリューションで生産性と収益性を向上

DiaminoFashion Expert(ダイアミノ・ファッション・エキスパート)は操作性が高く、さまざまなアイテムや生地処理が可能です。また、マーカリストを設定し、マーキングを自動実行させることができます。V5R3では、マーカ最適化により、素材を最大2%節約できます。

### 歩留まり、生産性、収益性の最適化を図るパターンメイク、マーキング、裁断とは

ド・オートリーヴによると、Modaris ExpertPro のもつ全サイズ同時パターンメイクと連動性のコンセプトのおかげで、デザインが複雑化しても、収益性を維持できるようになりました。

Modaris ExpertPro は、連動関係にあるパーツを指定しておくだけで、すでにグレーディングされている原型からの作業でも、すべてのサイズのグレーディングと連動性を維持しながらパターンおよびグレーディングの展開が可能です。これによって、反復作業をなくし、パターンに変更を加えたあとも高い精度を確保できます。この結果、複雑なレオタードのデザインでも、非常に短時間で最高品質のパターンを仕上げるすることができます。これは他には類を見ない、Modaris ExpertPro 独自の機能です。ド・オートリーヴは続けます。「たった一着のレオタードに小さなパーツを10個以上使うこともあります。どんなに小さなパーツでも、たとえアップリケひとつでもすべてグレーディングしなければなりません。Modaris ExpertProのおかげでどれほど作業が楽になったことか想像もつかないでしょう。

Modaris ExpertPro を使うようになってから、業務のレベルアップと効率性の改善には目を見はるものがありました。以前とは比較になりません。

また、小さなパーツはそれぞれに対応するパーツと合わせなければならず、大変手間のかかる作業でしたが、これも大きく変わりました。特に、わきと肩の縫い合わせ部分は重要です。レオタードというアイテムや生地の場合、すべてのパーツを完璧に合わせなければなりません。実際ひとつひとつ、パーツ合わせの作業を行っています。Modaris ExpertPro の連動性のコンセプトのおかげで、予期しないトラブルは起こらなくなりました。縫い合わせるパーツを並べながら、ああ、このパーツとあのパーツのグレーディングを忘れた、ということはなくなりました。

小さく複雑なパーツのマーキングには DiaminoFashion Expert が威力を発揮します。DiaminoFashion Expert は、レクトラの最先端のマーキング・ソリューションです。手動でも短時間で簡単にマーキングできる方法と最新テクノロジーに基づいた自動マーキングがあります。どちらの方法でも、たとえば全方向に伸びるベロアなど、生地やアイテム独特の制約や条件を設定してマーキングできます。「独特な形状のパーツで生産数量が少ないにもかかわらず、なんとか78%の歩留まりを達成できています。これは非常に素晴らしいことです」とド・オートリーヴは述べています。

「Diamino Expert を使用するようになってから、素材コストは年々下がっています。かつてない高い収益性を達成できています」とマルチン。

「裁断スケジュールの遅延もなくなりました。DiaminoFashion Expert を設定して自動実行させれば、私たちはマーキングの作業からは開放され、他の作業に取りかかれます。ストレスもなくなり、無駄なコストもなくなりました」と、ド・オートリーヴ。

自動裁断機 Vector では4cmのバイアスリボンも簡単に処理できます。ド・オートリーヴは続けます。「このように精密さが求められる裁断には非常に適しています。中国の代表チームには、ちょっとした中国風の飾りボタンも作りました。内部カットのある非常に繊細なデザインでしたが、Vector では何の問題もなく裁断できました」

レクトラのインストラクターによる定期的なトレーニングで、クリスチャンモローは Diamino Expert と Modaris ExpertPro の操作や活用も著しく上達しました。「レクトラのインストラクターは、自社の製品に精通していることはもちろん、弊社の課題についても、我々と同じくらい理解していました。そろそろ次のステップにという頃になると、1日か2日、トレーナーに来て頂くようにしていました。来るたびに、ソフトウェアをよりよく使えるよう、素晴らしい提案をしてくれました。弊社のニーズにどのように応えるべきかをよくご存知でした。

結果的に、レクトラはすべてのニーズに完全に対応してくれました」とド・オートリーヴは述べています。

現在、クリスチャンモローは、定期的にバージョンアップサービスを提供するソフトウェア・エボリューション契約に加入して、レクトラが新しいテクノロジーを開発することで、同社の今後の成長をサポートしてくれることに大いに期待しています。「レクトラは常に前進しています。今後も間違いなく進化し続けるでしょう。そして、我々はそんなレクトラに期待しています」とド・オートリーヴは締めくくりました。

### レクトラについて

レクトラは、繊維や革などの軟素材を扱う各業界の製品デザイン・開発・製造の自動化・合理化および加速化を支援する統合ソリューションのグローバルリーダーです。レクトラは、非常に高度な専門ソフトウェアや裁断システムを開発し、ファッション(アパレル・アクセサリ・靴)、自動車(シート・内装用品・エアバッグ)、航空宇宙、船舶、家具など多彩な市場に関連するサービスを提供しています。世界の従業員数は1,550名、100カ国以上、20,000社を超える顧客に製品・サービスを提供しています。2007年度の売上は2億9,700万ドルです。ユーロネクスト・パリに上場しています。

詳細についてはホームページをご参照ください。(日本語版ホームページ <http://www.lectra.co.jp>)

[www.lectra.com](http://www.lectra.com)

